



利他の心で障がい者の可能性を引き出し、 新たな事業にも挑戦

リタファーム株式会社 代表取締役 佐野 智幸氏

元同僚に誘われ福祉の道へ 自らの決意で事業を継承

彦岐や対馬、志賀島などへの定期船が発着するベイサイドプレイス博多。そのA館1階にある「リタの農園」は、福岡市近郊で採れた食材を中心に安心安全な食材を使った料理を堪能できる自然派ビュッフェレストランです。フェリーの乗船客や見送り客だけでなく、市内でも有名な商業施設ということもあり、一般のお客さんも気軽に楽しめるレストランですが、ここが障がい者就労継続支援A型事業所*であることはほとんど知られていません。

レストランを経営するリタファーム(株)代表取締役の佐野智幸さんは、航空会社時代の同僚に誘われて福祉の道へ入りました。「元同僚が経営している会社で、

本業とは別に社会貢献できる事業を新たに立ち上げたいので手伝って欲しいと声をかけられました」と当時を振り返る佐野さん。新事業の責任者として仕事を任された際に、参考にしたのが宮城県仙台市にある障がい者就労継続支援A型事業所が運営するビュッフェレストラン「六丁目農園」。この事業は素晴らしい、この事業を福岡でも何としても成功させたいと、2013年にリタファーム(株)を設立。翌2014年3月に「リタの農園」をオープンしました。

開業後の営業は順調でしたが、そこに襲ってきたのがコロナ禍。親会社は本業に経営資源を集中させることになり、リタファームは存亡の危機に…。佐野さんは「それまで頑張ってきてくれた障がい者やスタッフを見捨てておけない」と親

会社からリタファームの経営権を完全に取得。2020年10月、自らが代表取締役に就任し、新たなリタファームがスタートしました。

※一般企業での就労が困難な障がい者と雇用契約を結んだ上で、一定の支援をしながら就労機会や生産活動の機会等の福祉サービスを提供する事業所。

有名ピザ店での修行も 個性を尊重した環境づくり

リタファームでは、障がいをもつ従業員をクルーと呼んでいます。現在、クルーが30名、職業訓練指導員や生活支援員などの健常者15名が活躍しています。

「クルーは一生懸命働いてくれます。その姿をレストランのお客様も見てくださっていて、とても評判がいいんです。一般的なレストランであれば効率性を優先するお店

【プロフィール】

福岡県出身。日本航空を退職後、自営業や数社の経営に参画。その中で障がい者の就労支援事業である「リタの農園」の立ち上げに従事。2020年、経営権を完全に取得し、リタファーム株式会社代表取締役に就任。



1 福岡市近郊で採れた食材を基本に、業者と綿密に打ち合わせて仕入れた安心安全の食材で作られた料理がスラリ

3 クルーは清掃作業にも一生懸命向き合う。丁寧な仕事ぶりがクライアントからも好評

2 一般的な窯より温度の高い400~500℃の炎で焼けるピザ窯。本格派のナポリピッツァは通販や旅客船内でも楽しめる

4 パウンドケーキやカレー、スープなどを販売するオンラインストアも人気上昇中。人気商品を詰め合わせたギフトセットも準備されている

もあると思いますが、私たちは、野菜のカットから盛り付けまで手間暇かけて手作りしています」と佐野さんは胸を張ります。

障がいを持つ方の中には、様々な作業を平均的にこなすのは苦手な一方で、一つの作業に集中し、潜在能力を発揮する方が多くいます。その一人が、レストランでピザ焼きを担当するクルー。「ピザ単体であれば、クルーも職人として活躍できるのでは?それなら本格的にやりたい」ということで、佐野さんは福岡市内にあるピザの有名店「ピッツェリア ダ・ガエターノ」に直接電話。たまたま真のナポリピッツァを普及させる団体の九州・沖縄地区エリアリーダーを務める同店のオーナーも、佐野さんからの要望に快諾。リタの農園のスタッフが真のナポリピッツァが焼けるようになるまで指導したり、また本格ピザ窯の施工業者を紹介してくれたりしました。おかげでクルーたちはめきめきと腕を上げ、本格的なピザ職人へ。「リタの農園」は、本格ナポリピッツァが楽しめる店でもあるのです。

このようにクルーの可能性を信じて、得意を伸ばすことに注力するリタファーム。しかし佐野さんは「障がい者が働いている店ではなく、お客様にとっては純粋に時間と空間を楽しめるお店にしたいんです」と、

美味しい店にするためにも一人ひとりの可能性を伸ばすことが大切だと力説します。

今までの活躍が認められ 新しい事業にもチャレンジ

「リタの農園」では現在、ビュッフェレストランの他に、パウンドケーキなどのお菓子やカレー、ピッツァなどのオンライン販売にも力を注いでいます。またクルーが作るピッツァは、その味が認められ、JRのクイーンビートルにも納品されています。「就労継続支援A型事業所は、福祉としての訓練施設でもある一方で、利益も出ていく必要もあります。私たちの強みを活かして、機会があれば様々な所へ営業し、クルーが活躍する場を増やしていきたいですね」と佐野さん。旅行制限の緩和によって、クイーンビートルが韓国と往来するようになれば、海外のお客様にも「リタの農園」のピッツァを楽しんでもらえるようになるかもしれません。

またリタファームでは、ベイサイドプレイス博多の清掃事業も請け負っています。「開所当時から、クルーたちがベイサイドエリアの花壇の世話や掃除を一生懸命していたんですね。その姿をベイサイドプレイ

ス博多の方がご覧になっていて、リタさんなら安心して仕事を任せられると施設全体の清掃業務をさせて頂くことになったんです」とクルーの頑張りも事業拡大に繋がったそうです。

清掃事業も、クルーたちの真面目かつ丁寧な作業が認められて、ベイサイドプレイス博多内にある他の飲食店の洗い場や、福岡市内のホテルの共用部および客室の清掃といった新たな仕事も請け負うようになりました。

「障がい者にもっと働いてもらえる場所を提供していきたい。障がいをもっていても“地域でいちばん働きたいを実感できる”会社を目指したいですね」と佐野さんは、今後の抱負を語ります。

取材日：10月7日



リタファーム株式会社

〒812-0021 福岡市博多区築港本町13-6
ベイサイドプレイス博多A館1階
TEL: 092-282-0288
https://litafarm.jp/